



クラブ
主題

～ 伝えよう感謝 喜び そして 悲しみも ～

会長 五十嵐 由紀

会長/五十嵐由紀
副会長/八木悠祐・左近宏崇
書記/田中雅博・金原弘明
会計/山口雅也・藤野 篤

- 国際主題: I P Jacob Kristensen (デンマーク) "VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP" 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
- アジア太平洋主題: A P David Lua (シンガポール) "Make A Difference" 「変化をもたらそう」
- 西日本区主題: R D 古田 裕和 (京都トゥービー) 「Let's do it now」～2022に向け誇りを持ってAll is well～
- 京都部主題: D G 中村 隆司 (京都ウエル) 「人生は一度きり」～出会いから全てが始まる～
- メネット主題: RSD 吉本 典子 (熊本ジェーンズ) 勇気を持ってやさしさを！ 小さな事でも世界は変えられます。



地域奉仕・環境事業の活動について

地域奉仕・環境事業委員長 黒木 宏知

日ごろは地域奉仕・環境事業にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

今期は11月23日に「リトセン・メタセコイヤフェスティバル」を、2月2日のTOF例会では「SDGsの勉強会」としてカードゲームを用いてSDGsを学ぶ、また2月に開催予定でした京都部CSチャリティーボウリング大会の参加も新型コロナウイルスの影響により延期・中止になりました。

例年10月に開催している「ふれあい広場」は、コロナ感染防止対策からキャピタルメンバーの声をお届けし、触れ合わずに交流をする事となりました。

当初は12月中に届けようとしようと録音を始めましたが、第3波と緊急事態宣言の影響を受け、1月中いや2月中には届けたいと思っていますが遅々として進まない状況です。人が集まるのが大変な状況ではございますが、ご協力をお願いします。

さて下半期は各種献金や、延期になった「リトセン・メタセコイヤフェスティバル」は5月30日に予定しています。コロナウイルス感染拡大が収まることを期待し、無事に開催されることを願っています。メンバー、メネット、コメントの皆様はご参加とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

最後になりますが、私個人的には前期交流委員長で計画したDBC東京訪問など、ほとんどの事業・イベントがコロナに負けて中止になりました。なんとしてもこの状況を打破するべく「リトセン・メタセコイヤフェスティバル」は絶対に開催したいと思っています。

楽しく笑って過ごせる1日になりますように!!

今月の聖句

知恵が深まれば悩みも深まり、知識が増せば痛みも増す

旧約聖書 コレヘトの言葉 1章18節



解説 「コレヘトの言葉」は、ダビデ王の後に古代イスラエル王国を継いで繁栄を築いたソロモン王が書いたものと言われています。「伝道者は言う。空の空。すべては空。日の下で、どんなに労苦しても、それが人に何の益になろう。」で始まる、王としてこの世のすべての繁栄と栄華と知識を手にしたけれどすべて空しかったという仏教思想にもつながるようなこの世の無常観を表した言葉から始まっています。

私たちは、この世の中をうまく乗り切るために知恵を得ようとし、世界の仕組みや出来事を知ることで将来を予測し不安なく人生を送ろうとします。現代のネット社会はまさにそのような社会です。しかしその結果、私たちは幸せになっているのだろうか、却って悩みが深まり、知らなくてよいことを知ることで痛みが増したのではないか、そんなことを考えさせる言葉です。

西日本区
強調月間

2月

TOF
CS
FF

一人一人の思いが、環境を守り、命を救います。
全ての献金を忘れずに、ご協力をお願いいたします。

藤好基子 地域奉仕・環境事業主任 (大阪なかのしまクラブ)

年間強調
目標PR

ワイズメンズクラブ内外の人達にもっと広報して、EMCやクラブの活性化に繋げましょう。
大槻信二 広報・情報委員長 (京都センチュリークラブ)



強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

1月第一例会

2021年1月9日(土) 18:00~19:30
ウェスティン都ホテル京都

新年例会

直前会長 西川 欽一

令和3年1月9日(土)18時よりウェスティン都ホテル京都総りの間において20名(リモート参加を含む)のメンバーが集まり、2021年新年例会が開催されました。

例会は、いつものように五十嵐会長の開会宣言と点鐘により開会しました。会長自身の正月は休みもなく仕事だったと忙しかった正月のことを楽しそうに語られ、そして、日々刻々と変わる状況の中、極めて難しい判断を常にされていることが会長の挨拶から伝わってきました。

各委員会からの報告に続いて、亀井次期会長から次期三役の発表があり「自動運転で進んでいける三役を選んだ」と冗談で会場を和ませてくれました。

本来ならば、亀井次期会長の乾杯の挨拶を皮切りに新年の宴会がスタートするはずですが、今年の新年例会は、感染拡大防止のために食事なしの例会となりました。

司会者から「メンバーの皆さんの抱負を語っていただきたい」とアナウンスがあり、今年の企画は、一人ひとりが演台に立って「今年の抱負」や「正月の出来事」を話すこととなりました。皆さん、総じて「健康」についての抱負が多く、真面目な話の中にも和やかに笑いも交じって、閉会の予定時間を過ぎてしまうくらいに楽しんで時間を過ごしました。

今年時間は短く、食事もお酒もなく、例年とは全く違う新年例会となりましたが、マスク越しながら、メンバーが笑顔で



新年の挨拶を交し合えたとても意味のある例会だったと思います。そして、食事をとりながら、お酒を酌み交わしながら、談笑できる日を早く取り戻したいと改めて実感する例会となりました。



東京クラブ1月例会(リモート例会)に参加して

交流委員 山田 隆之

2021年1月12日(火)東京クラブの例会にリモートで参加しました。リモートでの例会参加は初めてで、どの様な例会を運営されるのか楽しみにしていました。

司会は比奈地ワイズが担当され、例会らしくワイズソング斉唱から始まり、聖書朗読、松本主事から「コロナの収束を祈り、前進することを希望する」との強いメッセージが述べられ、例会は始まりました。引き続きYMCA報告、ピンクシャツデー・子育て支援講演についての報告がありました。

1月第二例会 緊急事態宣言発出に伴い中止

新型コロナウイルス感染予防の為に中止

1月第二例会「半期総会」中止

EMC委員長 大門 和彦

第一例会(新年例会)が、「飲食無し例会」となり、出席メンバー数が20数名。「いよいよ来たか!」新型コロナウイルスの脅威が京都も襲った。

緊急事態宣言が発出され、2021年1月19日(火)第二例会「半期総会」は、キャピタルクラブ創設以来、初の中止となった。

運営実行部隊の三役は初めての経験となり苦慮されていました。クラブとして運営(行動)はしなければなりません。多くの審議事項の承認を得る前に進む訳です。

①【総会資料について】

半期総会資料を各メンバーの自宅に送付し質問や意見を「質問書」に記入して書記まで送付をお願いします。

②【ご意見・ご質問について】

役員会で協議したうえで回答し、その内容は③の「回答書」の送付時にメンバー全員に報告する

③【審議について】

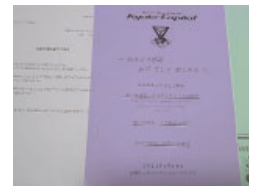
審議については議案ごとの賛否を記入して頂く「回答書」をメンバー全員に送付する

④【結果について】

議案審議等の結果については「議事録」という形で報告する。

というものです。前例のない緊急時によくここまで……三役さんには感謝しかありません。キャピタルクラブの強さを感じた瞬間でもありました。

本当にありがとうございます。そしてご苦勞様です。



メインプログラムは東日本区次期理事 大久保知宏様のスピーチで「絆を深める時」が演題でした。ご自身の生い立ちや幼少期の思い出、YMCAとの関わりなどを交えてスピーチは始まりました。2006年宇都宮ワイズメンズクラブに入会、2008年入会2年目で会長就任、2010年に横浜国際大会にプログラム委員として参加、2011年東日本区ユース事業主任、2013年から東日本区ITアドバイザー、Changel 2022推進委員などを歴任された経歴をもたれています。

特筆すべきはコロナ禍をポジティブにとらえ、オンラインでのミニコンサートやチャリティオークションの開催など、ワイズメン以外の多くの方にも参加していただけるプログラムを考えられ、それを会員増強にも生かしていくなど、コロナ禍においても前向きにワイズ活動を進めようとしておられることです。

また、東日本区を法人化し、行政から補助金・助成金を受けるなど、新たな取り組みも考えておられます。

本来、交流委員会は活発に他クラブやIBC・DBC先と交流を持ち、親睦を深めながら新たな情報や知識を得ることが交流委員会の活動であると認識していましたが、今期はコロナ禍のなか、活動もままならないまま半期が過ぎました。今回、初めて東京クラブのリモート例会に参加し、リモートでも十分に交流を持ち、交流委員会の活動ができることに気づきました。次回からの東京クラブの例会には交流委員会メンバーで毎回参加し、キャピタルクラブの例会にも東京クラブ、台北クラブをはじめ、多くの人達に参加して頂ける様に呼びかけ、活発に交流委員会の役目を果たしていきたいと思っております。

参加者 五十嵐、石倉、倉見、左近、田中(升)、宮崎、八木、山口(雅)、山田・メネット

with コロナ ～今後の決意を一字で～

「謙」

亀井久照

先日のニュースで、日本国内で初めて新型ウイルスが見つかったから丁度1年が経ったと報道されていました。当時はまだ他人事のように思い、夏には普通の生活に戻るだろうと楽観していました。しかし、ウイルスは日本を含む世界中で猛威を振るい、人間の経済、心、そして命を壊し続けています。以前例会のゲストスピーカーの方が「地球環境にとって一番有害なものは人間である」とおっしゃっていた事が忘れられません。やっぱり我々人間は産業革命以降、地球という生命体を壊し続けてきたのでしょうか。生命体地球にとって有害である人間を新型ウイルスという免疫で駆除しているのではないかと……。そんな風に考えてしまいます。

今年の決意を一字で例えると「謙」にしたいと思います。決意という程大袈裟ではありませんが、謙虚の謙、へりくだるという意味です。母なる地球を守るため、小さな事でもいいので何が出来るか考え行動していきたいと思えます。

この文章を書いている、小さいころ祖父に野菜や米にも命があるので、粗末にはしてはいけないと叱られた事を思い出しました。昔の人は偉かったですね。

有害物質として地球に駆除されないように生きようと思えます。

「願」～コロナに翻弄されるクラブ奉仕活動～

仁科保雄

クラブが始まって以来の運営の危機に見舞われ、東西ワイズメンズクラブが危機に見舞われています。しかし、その様な中でも幾つかのクラブはメンバーを増やし、新クラブの設立をこの情勢の中でも成し遂げようと頑

張っているクラブがあります。その行動力に驚かされています。我クラブのメンバーも今までに何もしていない訳ではない、皆んなで如何にメンバー増強を意識して心がけてきているのですが、タイミング悪くコロナ禍に見舞われ、私たちに課せられたこれからのクラブ活性化に対する取り組みを考える中に大きな障害をもたらしています。誰もが思いもよらないコロナ禍に襲われ、これらの事柄はメンバー全てが認識して今をどのように維持していくかを考えるべき時であろうと思っています。ただいま心配している事は、メンバーの気持ちクラブから少しでも離れない様にと願うばかりです。

「湯」



森 繁樹

私が選んだ一字は「湯」です。私は、銭湯が大好きです。健康面では銭湯に入り、気持ちをリラックス・リフレッシュして、新型コロナを乗り切ろうと考えます。

皆様もご存知の通り私の実家が銭湯を営んでいて（10数年前に廃業）小さい頃から毎日毎日実家の銭湯に入っていました。そのお陰で家族全員健康でした。

真夏は、冷たい水風呂にざぶーん入り一日の疲れが一気に取れます。真冬は、熱いサウナに入り体が温まり、1～2kg程の汗をかき新陳代謝を上げます。その後飲むドリンクは、どんなに高価なお酒等より美味しく感じます。これらのことが入湯料430円で可能です。

私の行く銭湯は、白山湯高辻店と白山湯六条店です。気分次第で両店に通っています。両店ともサウナが超熱く、水風呂が程よく冷たく最高です。お客さんも多くわいわいと賑やかな雰囲気も良いです。この原稿も銭湯で思いつきました。

私は銭湯に通い、新型コロナウィルスを乗り切ろうと思えます。

2020-2021 京都部地域奉仕・環境事業(CS)懇談会に参加して

会長 五十嵐 由紀

2021年1月18日(月)19:00～オンラインにて開催されましたCS懇談会に京都部幡南Yサ主査と黒木CS委員長とで参加させていただきました。例年ならば期首に行われるのですが、コロナの影響で今期初めての開催となったことや今期の「ワイズデー」が開催できなかったことを的場幸生CS主査も気にかけておられました。ただ「何かしたい」との思いは持ち続けられていたようで、キャピタルクラブでも下半期に取り組む予定をしていました国際プログラム「Week4Waste」に京都部としても「京都！綺麗やわああ 大作戦」と題し参画することを企画され、その説明がなされました。

その他、西日本区の藤好基子CS主任からもご挨拶をいただいたり、各クラブ会長からは運営の現状報告が、各クラブCS委員長からは、CS活動状況について報告がありました。

黒木CS委員長とは事前に打ち合わせを行っておらず急に報告を振りましたが、さすがは黒木CS委員長、入会してまだ年



黒木CS委員長



的場幸生CS主査

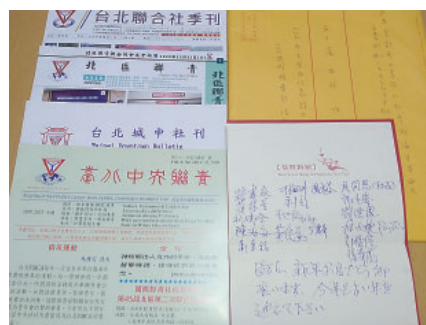
数は浅いですが私の心配をよそに堂々とバッチリ報告してくださりとでも嬉しくそして頼もしく感じました。

的場幸生CS主査も若いながら謙虚に一生懸命お役目を務めておられるのが言葉の一つ一つから伝わってきて、やはりオンラインでも「やらないよりはやる」ほうが気持ちが近づくことを実感した懇談会となりました。

次期三役のご紹介

副会長	石倉 尚	田中 升啓
書記	西川 欽一	宮崎 順巳
会計	香山 章治	森 繁樹

台北クラブから年賀状がとどきました！



YMCA NEWS

発達障がい児理解セミナー

子どもたちの調書の伸ばし方について、講演やワークショップで理解を深めます。

日時 2月21日(日)13:00~15:00

場所 京都 YMCA

参加費 1,500円(当日)

定員 先着30名

申込 Web 右のQRコードからWebにアクセスのうえ、お申込みください。

FAX (075)255-4709 まで、下記をご記入のうえ送信してください。

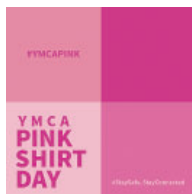
「名前」「電話番号」「下記のいずれか保護者、教員、その他」「ご質問」

お問合せ TEL (075)255-4709



ピンクシャツデー

いじめのない世界をめざしてYMCAが取り組む「ピンクシャツデー」。今年、2月24日(水)です。京都YMCAの取り組みについては追ってご連絡いたします。



第7回 The Y cup 京都ミニバスケットボール大会 大会運営費ご協力をお願い

The Y cup 京都ミニバスケットボール大会(3月13日、14日 横大路運動公園体育館開催)は、皆様からの協賛広告料を基に運営され、得られた収益は京都YMCA 公益活動寄付金に積み立てられます。バスケットボールに懸命に取り組む小学生たちを応援することが、より多くの子ども達の豊かな成長を支えることに繋がる支援です。ご協力お願いいたします。※今年の大会は、感染予防のため、ワイズメンズクラブのみなさまによる昼食提供の依頼はございません。

お申込み・お問合せ

TEL (075)231-4388 E-mail:kyoto@ymcajapan.org

第7回 役員会議事録

2021年1月26日(火) 19:00~20:30
WEB会議(ZOOM)

〈会長主題〉『伝えよう感謝 喜びそして悲しみも』

〈西日本区・京都部報告〉 地域奉仕・環境事業 ZOOM 懇談会 / ウェストクラブ40周年記念例会 / 京都部第3回評議会 / Yサ・ユース事業懇談会 / パレスクラブ50周年記念例会(5月23日へ延期) / 新型コロナ対策特別委員会アンケート / 国際選挙 / 次期における次次期理事候補者推薦の件 / 京都部会員紹介ページバナー掲載料

〈YMCA 報告〉 2020年度 卒業リーダー祝会 3月14日

〈三役会報告〉 吉井さん広義会員の件

〈事業委員会報告 / 上半期事業報告〉

- YMCA サービス・ユース事業委員会 (京都 YMCA インターナショナルチャリティラン) 5名参加 参加費を補助 5月実施予定の大会は延期 / (Ycup ミニバスケットボール大会) 昼食提供はなし / (リトセンチャリティゴルフ) 実施方法を検討中 / 募金報告

- 地域奉仕・環境事業委員会 (ふれあい広場) 録音できていない方は緊急事態宣言解除後に対応 / (メタセコイヤフェスティバル) 5月30日リトセン仮押え済 / i-care kids 京都について / (ワールドクリーンアッププロジェクト) CS 懇談会にて京都部より依頼あり実施方法再検討

- ドライバー事業委員会 CATT 合同例会は5月18日に延期で各クラブへ連絡済・確認待ち / ニコニコ報告

- 交流事業委員会 東京クラブ1月例会リモート参加の報告 / 台北クラブより新年のカード受領の報告

- ファンド事業委員会 1月ファンド実績報告 / ジャンパーファンド、名刺ファンド、花ファンド報告

- 広報・ブリティン事業委員会 2月号、3月号の骨子報告 / フェイスブックについて / HP リニューアル進捗報告

- EMC 事業委員会 1月の例会出席状況報告 / コロナ禍における会員増強及びメンバーシップについて / 広義会員へのサポートについて / 期首からの各例会欠席人数・出席率について

〈審議事項〉 吉井さん広義会員へ変更の件 承認

1月第二例会を中止とし5,000円を返金する件 承認

2月第一例会を中止とし3,000円をTOF 献金とし2,000円を返金する件 承認

ウェストクラブ40周年お祝い金として10,000円を支出する件承認

2月第二例会及び3月第一例会について緊急事態宣言が解除された場合に食事なしコーヒーのみ提供の例会を開催する件、及びCATT 合同例会を5月18日(火)に延期する件 承認

〈その他〉

第8回三役会 2月17日(水) オンライン(予定)

第8回役員会 2月24日(水) オンライン(予定)

編集後記

2月に入りました。2021年の目標の進捗状況はいかがでしょう？ 1年の区切りは、それぞれ違うかもしれませんが、私の今年の目標は「パーソナルトレーナーを引退する」こととしました。もちろん、今サポートさせていただいている方、これからスタートされる方に精一杯向き合わせていただきながら、今年は新規事業とトレーナーの育成に力を入れていきたいと考えております。コロナ下でも力強く生き抜いていくという決意表明です！
広報・ブリティン委員長 横田岳士

HAPPY BIRTHDAY

メ	ン	吉井崇人	2月11日	左近宏崇	2月20日
		森 繁樹	2月20日	石倉 尚	2月24日
メ	ネット	仁科節子	2月2日	椿森 光	2月11日
コ	メット	金原拓未	2月21日		

HAPPY ANNIVERSARY

山田隆之・まゆみ	ご夫妻	2月18日
椿森昌史・光	ご夫妻	2月28日

1月報告



例会出席

在籍者数 28名
第一例会 20名
第二例会 中止
メイクアップ 4名
出席率 85.7%



BFポイント

切手 1,771g
切手累計 4,441g
現金累計 25,500円
E F 0円
J W F 0円
EF・JWF累計 0円



ニコニコ

第一例会 7,000円
第二例会 中止
累計 149,050円



ファンド

合同委員会ファンド 2,000円
交流委員会ファンド 2,000円
仮忘年会ファンド 5,000円
おつりファンド 3,700円
メルカリファンド 3,000円
クリスマス例会献物ファンド 44,359円
12月計 60,059円
累計 650,750円



献血

献 血 0cc
成 分 0名
累 計 0cc



135周年募金

第一例会 1,710円
第二例会 中止
今期計 19,254円
累計 273,524円

ポジティブネット募金

第一例会 2,130円
第二例会 中止
今期計 18,974円
累計 23,516円

YMCA活動継続寄付金

第一例会 2,560円
第二例会 中止
累計 23,992円

出席第一...時間厳守...親睦...奉仕...使用済切手収集